

## 事業報告書

団体名：馬路盆踊りサークル

<b>1. メニュー名</b>	(1) スタート事業      該当するメニューを○で囲んでください (2) ステップアップ事業 (3) 市民連携事業
<b>2. 事業名</b>	「馬路音頭」普及推進事業
<b>3. 実施場所</b>	馬路町一円      (要請があった場合には適宜対応)
<b>4. 実施期間</b>	平成29年 5月 1日 ～ 平成 30年 3月 8日
<b>5. 目的と課題</b>	支援金申請書に書いた、申請事業の目的と設定した地域の課題を改めて記入してください。

馬路町の誇り愛すべきところ、様々なすぐれたところを再発見する取り組みを、サークル仲間全員でフィールドワークをしながら見つけ出し、それらを町民の皆さんに親しんでもらえる歌詞にし、曲にし、踊りやすい振付を、メンバー全員で四苦八苦して考え、ようやく完成させたのが「馬路音頭」。この「馬路音頭」を自然と口ずさんでもらい、踊ってもらい、広く町民の皆さん（本年の目標は70%の町民が踊れる）に親しんでもらい、愛してもらえるように、様々な機会を通じて普及推進を図る。

とりわけ、現在、寝たきり状況の高齢者を除くすべての高齢者に、「馬路音頭」を踊れるようになってもらい、世代間交流事業の最たるプログラムに位置付け、もって、郷土愛を高め、明るく元気な馬路町のまちづくりに寄与することを目標とする。

馬路町は、保育園から小・中学校、高等学校までの教育施設が揃い、また、スタジアム効果等で道路交通網整備が急速に進み、比較的生活環境に恵まれた地域ではあるが、徐々に少子高齢化が進み、人口が漸減する傾向にある。加えて、活発に活動されていた老人会、子ども会、青少協、体育振興会等の各種団体も、会員数の減少・役職離れ等が進み、地域住民間のきずな・つながり・助け合いの風土が弱まり、馬路町の地域力が年々失われてきている。

また、高齢化が進む中での健康寿命をいかに延ばしていくか、そして少しの支援があれば日々の生活が普通に営める人たちへの支援体制をどう確立させるかが大きな地域課題となってきた。このため、町民のきずなを強め、郷土愛を高め、お互いに支え合う・助け合う環境づくりを通じて、誰もが笑顔で暮らせる明るく元気な馬路町のまちを取り戻していくことが大きな課題であると考え

6. 実施内容		実施した内容を具体的に記入してください。(実施スケジュール、会場、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)		
時 期	会 場	事 業 内 容	講 師 名	参 加 者 数
5月～6月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「馬路音頭」CD (振付図付)</li> <li>全戸配布。</li> <li>・浴衣の製作に入る。</li> </ul>	サークル会員	20人
<p>※ 7月以降は自治会各種行事に参加し、「馬路音頭」の振付指導等を行いながら、普及推進を図る。</p>				
7月14日	馬路生涯学習センター 2階ホール	市長・理事者懇談会	サークル会員 13人	80人
7月21日	馬路生涯学習センター 2階ホール	馬路ふれあいサロン	サークル会員 7人	50人
7月28・29日 8月4・5・11 12・19日	各区毎にセンター 公民館等	踊り講習会	サークル会員 延70人	延400人
8月6日	亀岡クニッテル通り	亀岡大踊り大会	サークル会員 9人	
8月15日	馬路文化センター	三ツ辻区盆踊り	サークル会員 8人	延200人
8月21日	センター広場	元馬路盆踊り	サークル会員 20人	延800人
9月2日	南丹市美山町	丹波音頭フェスティバル	サークル会員 10人	延300人
9月18日	亀岡川東学園	馬路町敬老会	サークル会員 19人	延130人

時 期	会 場	事 業 内 容	講 師 名	参加者数
10月8日	亀岡川東学園	馬路町民運動会	サークル会員 19人	延1000人
10月14日	京都学園大学	京都体操祭	サークル会員 12人	延500人
10月31日	南丹高校	体育祭	サークル会員 13人	延1000人

※ 川東保育所では、運動会、日常の保育活動に導入（随時保育士への指導）

#### 7. 成果と課題

事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

・少子高齢化が徐々に進む中、住民間の絆が希薄化、郷土愛が弱体化、地域の活力も低下。このため、日頃から「丹波音頭」等の盆踊りを楽しむJA女性部を中心とした「馬路盆踊りサークル」の仲間で、誇り愛すべき馬路の優れたところを歌詞にちりばめ、誰もが親しみ口ずさみ踊れる「馬路音頭」を作った。

歌詞・振付図付のCD版を製作し、全町民世帯に配布。

全町民に覚え親しんでもらうために、講習会を実施。また、様々な町民行事に参加し、参加者を対象に講習会を実施。

その結果、ほとんどの町民の皆さんに、「馬路音頭」を耳にしてもらうことができたものと思われる。実施状況は6の実施内容のとおり。

これらの取り組みにより、幅広い世代間交流が大きく進み、町民間のつながりが強まり、郷土愛を高める効果は顕著なものがあつた。

具体的には、運動会・盆踊り大会・文化祭・敬老会等の参加者が、里帰り町民の増加と共に大きく増え、これまで以上のにぎわいとなった。

・また、「馬路音頭」の振付を、健康ストレッチ風アレンジして、高齢者ふれあいサロンで常に行ってもらい、高齢者の健康づくりに大いに活用されており、健康寿命を延ばすことに効果が期待できる。

・平成29年11月19日に、消防馬路分団が、亀岡市長表彰調査を受けた際、通常町民の参加は自主防災関係者・消防関係者80人程度が一般的であるが、馬路町民の場合には、「馬路音頭」効果があったのか、これまで前例のない300人以上という町民の応援参加があり、大いに分団員の士気も上がり、「極めて優秀」という最高の講評を受けることができた。

町民間のきずなが強まり、お互いに支え合い、助け合う環境づくりが進み、盆踊りサークルが目指した、元気な馬路町のまちづくりに向けて、大きく前進したものと思われる。

・男性の参加が少ない。踊りに対する抵抗感がまだまだ強く、どのようにして男性に馬路音頭を覚え踊ってもらえるか試行錯誤中。

・振付図付の「馬路音頭 CD 版」を全戸配布して、家庭で普及推進を図る計画であったが、そのためには全世帯のだれか一人が必ず「馬路音頭」をマスターしてもらおうこととしていた。その狙いが結果として不十分であったことから、家庭での普及が十分出来なかった。

・馬路町に誇りと愛着を持つ場所・行事等が他にもあるとの指摘もあることから、それらを取り入れた歌詞を作成することにより、現在の4番までの歌詞を更に5番6番と増やす。このことを通じて、より多くの町民の皆さんに親しみ口ずさんでもらえる馬路音頭にする仕掛けをどうするか。

## 8. 今後の展開

事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。

講習会や様々な町行事の際に、常に「馬路音頭」の音楽をならし、親しめる歌詞と軽快なメロディーを覚え、自然と口ずさめるようになってきた町民の皆さんが増えてきた。

様々な行事への参加者が増加、町民の絆・つながりが強くなってきた感がしているが、子どもたちは別としても、男性を中心にまだまだ踊ることに抵抗感のある世代が多い。

いかに幅広い世代間、特に男性への普及推進に対する工夫が必要。

今後とも、様々な機会を通じて、粘り強く普及推進に努める。具体的には各世帯必ず一人は「馬路音頭」をしっかりとマスターしてもらおうようにする。

又、現在の歌詞の内容が、馬路町全てを網羅しているところでもないことから、5番以降の郷土愛を高める歌詞を募集し、「馬路音頭」への関心を高め、明るく元気な馬路町のまちづくりに向けて更なる進化を目指すこととする。

又、ご当地音頭の先駆けであるとの自負心を持って、他地域でのご当地音頭制作への機運を高められることが出来ないか検討したい。

現在、ご当地音頭を持っているのは、大井町と馬路町の2町だけであるが、ご当地音頭を有する地域を増やし、その地域間の連携組織を通じた情報交換・地域間の交流を進め、それぞれの地域活性化促進に寄与していきたい。

## 9. 協働の効果

今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。  
※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。

京都学園大学の吉中康子教授・NPO 法人元気アップ AGM プロジェクトの協力の下、「馬路音頭」の振付を健康体操版にアレンジしてもらった。

このことにより、盆踊りシーズンだけではなく、一年を通して「馬路音頭」をリズムにのって、健康体操風に踊りを楽しんでもらうことができ、「馬路音頭」の普及への効果大。

このご縁により、平成29年10月14日 京都学園大学で開催された第11回京都体操祭・第20回記念かめおか体操祭に特別ゲストとして招待を受け、「馬路音頭」で明るく元気な町にのテーマで実演。その後、会場内・客席も含めて、「馬路音頭」の振付指導を行い、会場・客席一体となつての「馬路音頭」を踊ることとなった。オーストリアチームも参加されており、思わぬ日本文化の体験を通じた国際交流の機会となった。

9月2日の美山町での「丹波音頭フェスティバル」では、ご当地盆踊りの先駆けでもある「馬路音頭」に刺激を受け、今後、それぞれのまちづくりに「ご当地盆踊り制作」の機運が高まっていくことが期待できるのではないかと。

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

『馬路音頭 歌詞』

二番からは 合いの手(ソレーソレー等)は省略



『ソレーソレー』

『一番』

西の街から東から 笑顔みやげの里帰り (ホンナラ)

呼んでみようよ南も北も 馬路音頭の踊りの輪にと (チヨイトチヨイト)

馬路銀座のアイスクリーム 山高帽よりなお高い (ヨイシヨ)

小豆・大豆と母ちゃんたちの ホレホーレ 馬路味噌♪♪

『二番』

黄金に混じり思い出色の もうすぐ咲くよ曼珠沙華

渡しわたの船ふねと愛宕道あたごみち 古き街道かいでうの筏いかだの道みちを

老母ろうぼはなやぐご詠歌えいかと 三ツ辻太鼓みつじだいらいこのトントコ響ひびき

馬路音頭うまじおんどのセンター広場やぐら ホレホーレ櫓やぐらだよ♪♪

『三番』

平ひらの沢さわ静しずかに浮うかび ゆれてゆられて花はないかだ

そつと浮うかべるホレタの文ふみを 気づかず街まちへ行ったあなた

嫁よめさん連つれて子どもを抱だいて 馬路音頭うまじおんどの盆踊ぼんおどり

爺じいちゃん婆ばあちゃん取とり合あう子守こもり ホレホーレ孫まごの守もり♪♪

『四番』

馬路踊うまじおどりの明あけの日は 後あとの祭まつりと顔かおそろえ

月読つきよみ河原かわらでバーベキュー 小豆あずきは馬路大納言うまじだいなごん

笹舟ささふね 草笛くさふえ トンボ釣つり 若い父ちゃんわか おお急いそがしや

白亜はくあの学まなびや かわひがし ホレホーレ 校歌こうかだよ♪♪

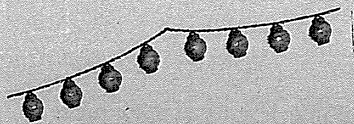
【馬路音頭の歌詞をお配りします】

馬路音頭を踊れるようになりたいが、自分で歌いながら踊らなければなかなか覚えられない。CDを聴くだけではだめ。

歌詞が必要との声が多く寄せられましたのでお配りします。

がんばって覚えてくださいね!!

馬路盆踊りサークル

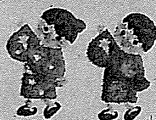


# 「馬路音頭」踊り講習会

踊り



「ふるさと愛」を強く感じる、軽快なメロデーにのって、町民の皆様が輪になっての楽しく踊る！  
笑顔いっぱいの明るく元気な馬路町にしたい。

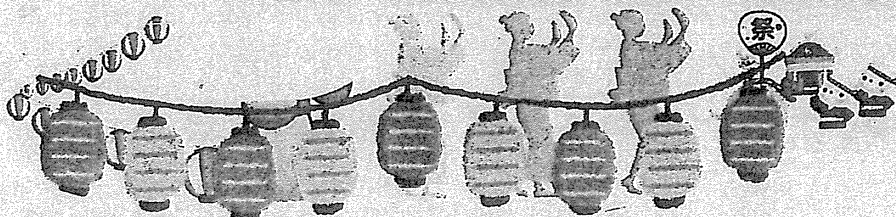


「馬路音頭」をすべての町民の皆様に覚えてもらうために、下記のとおり「踊り講習会」を行いますので、積極的な参加をお願いします。

各世帯に「馬路音頭CD版」1枚、そして「馬路音頭踊り振付図」を配布しますので、各家庭で練習してください。



そのためにも、裏面の講習会には、各世帯一人は参加いただき、「馬路音頭の踊り」を覚えていただきますようよろしくお願いいたします。



裏面へ

## 《「♪馬路音頭♪」講習会日程表》

◎ どの講習会に参加していただいても、また、何回講習会に参加いただいても構いません。覚えていただいた踊の振り付けを、お家の中でご家族と一緒に練習をしていただければ幸いです。

第1回：7月28日（金）午後8時～9時 池尻公民館

※ 池尻区民を対象

第2回：7月29日（土）午後8時～9時 馬路文化センター

※ 三ツ辻区民対象

第3回：8月4日（金）午後8時～9時 センター2階ホール

※ 北区民対象（他区からの参加OK）

第4回：8月5日（土）午後8時～9時 センター2階ホール

※ 中区民対象（他区からの参加OK）

第5回：8月11日（金）午後8時～9時 センター2階ホール

※ 南・三軒屋区民対象（他区参加OK）

第6回：8月12日（土）午後7時半～8時半 センター2階ホール

※ 子ども会（池尻区・三ツ辻区・元馬路）を対象（保護者含む）

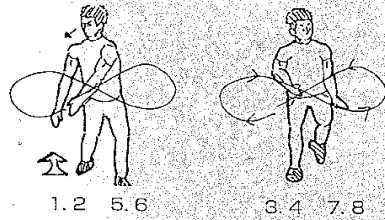
第7回：8月19日（土）午後8時～9時 センター2階ホール

※ 馬路町民全員を対象（最終講習会）

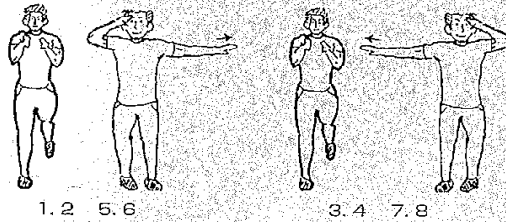
主催：馬路盆踊りサークル・後援：馬路町自治会



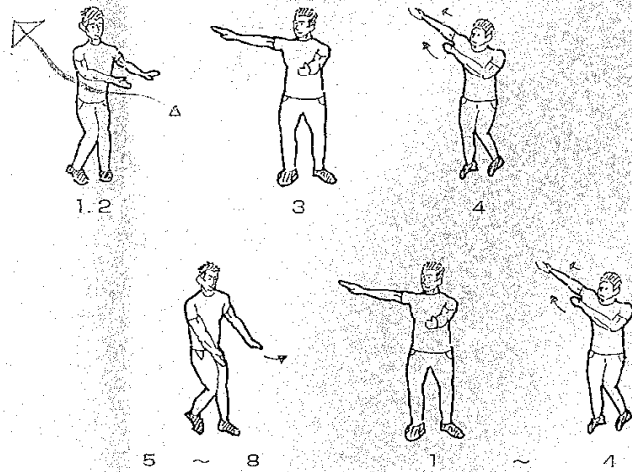
間奏 ② 足ふみと手の返し



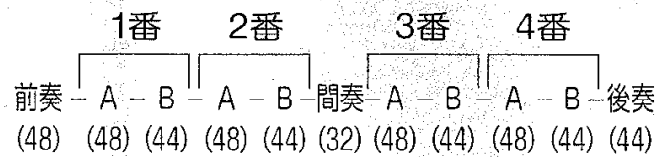
③ 足ふみと手のかざし



後奏 横移動し、手を斜め上に、斜め下に、最後はゆっくり上に



構成



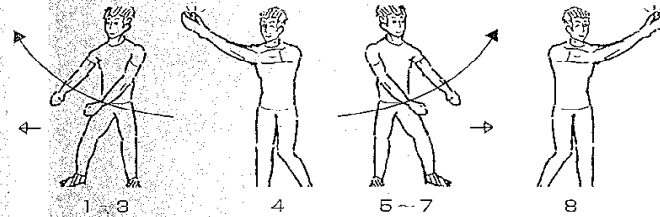
# 馬路音頭 振り付け

馬路盆踊りサークル

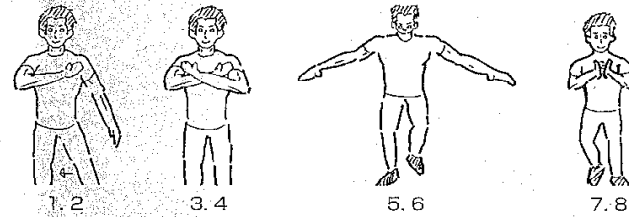
前奏 手拍子(8二間×6)  
2拍に1回手拍子と  
足ふみ(24回)



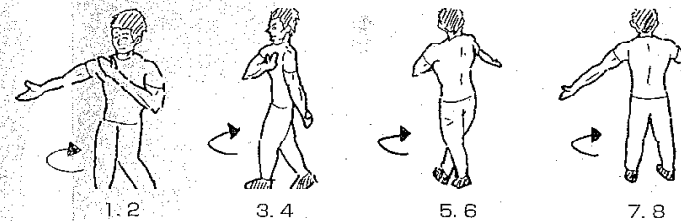
A ① 横移動と拍手



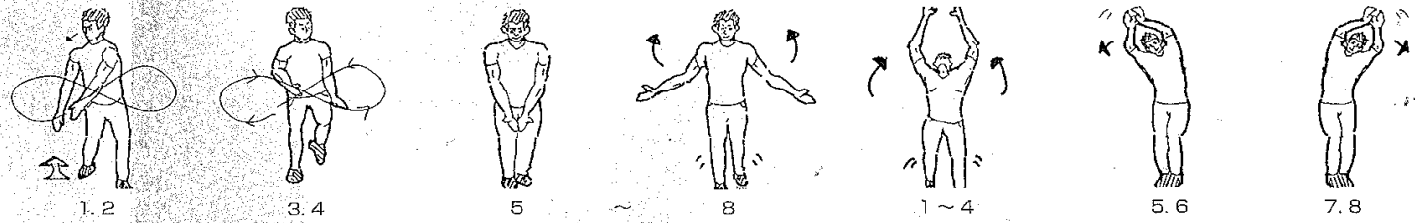
A ② 胸に手をあて、踏込み拍手



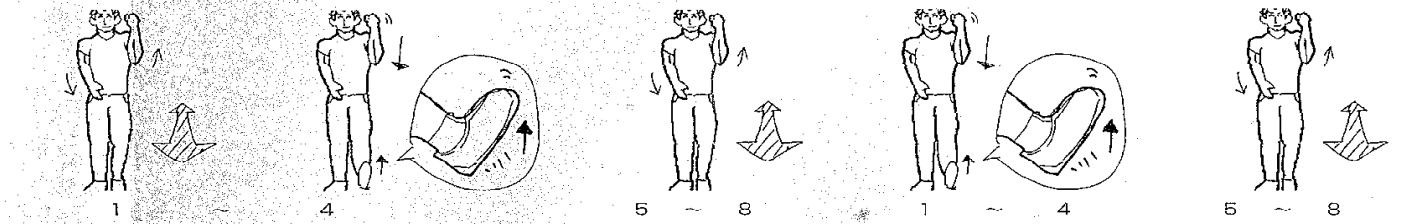
A ③ ゆっくり回りながら手をかざす



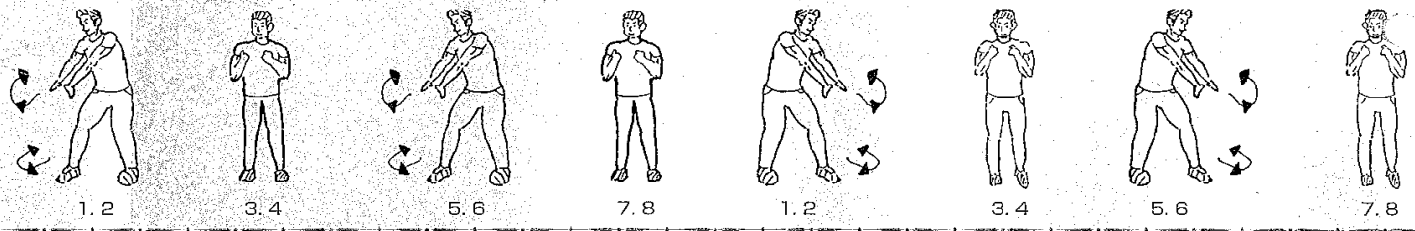
**A** ④ ゆっくり後ろに下がり、前進して手を頭上に、右・左と側屈



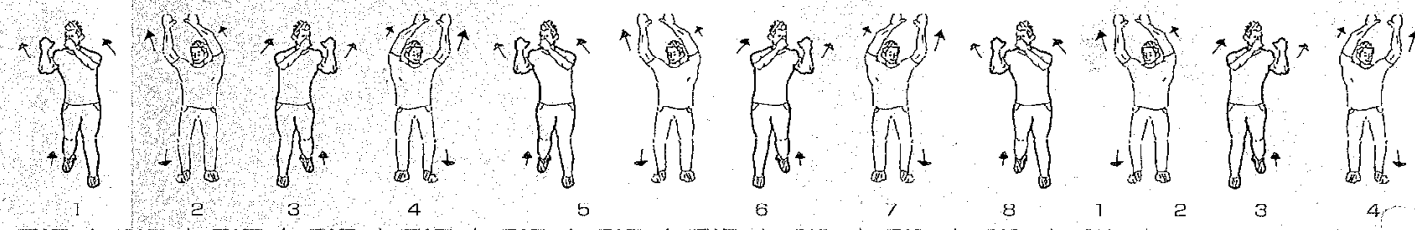
**B** ① 太鼓を叩き、前進・後退 (2セット行う)



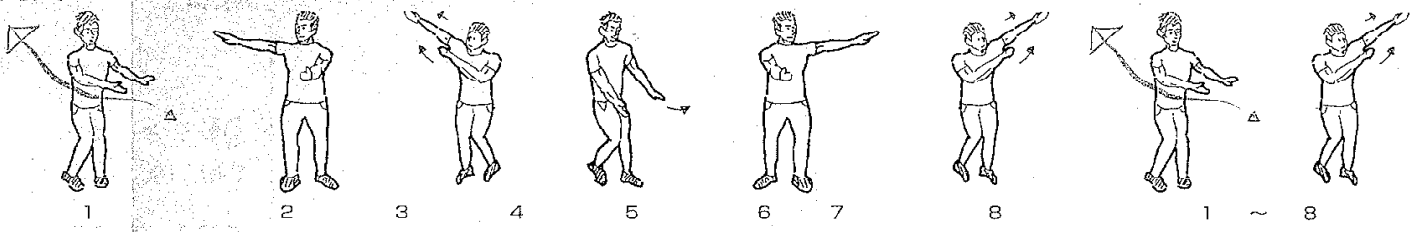
**B** ② 舟をこぐ動作を2回づつ



**B** ③ 突き上げ



**間奏** ① 横移動し、手をかざす (2セット行う)



「馬路音頭」講習会



「馬路音頭」講習会風景



「馬路音頭」講習会



地域懇談会における新調した浴衣での「馬路音頭」初披露



馬路町敬老会踊り講習及び披露



高齢者ふれあいサロンでの講習会





高齢者ふれあいサロンにおける「馬路音頭」健康体操講習



平和祭丹波音頭コンテスト出場 第3位入賞



馬路町盆踊り



馬路町三ツ辻区盆踊り



町民運動会での「馬路音頭」

